

第4回

生活支援サービス体制づくりセミナー

～地域づくり型介護行政の転換へのステップ～

「生活支援体制整備事業」および「総合事業」への着手は、自治体介護行政に大きな発想の展開を求めるものです。2017年7月の第3回セミナーでは、新たなガイドブック（『生活支援体制整備事業をすすめるための市町村ガイドブック』）をもとに、求められる介護行政のあり方と生活支援コーディネーターの役割を深めました。しかしながら、「地域づくり」を目指す介護行政への転換には、まだまだハードルが高いようです。今回は、生活支援コーディネーターや自治体支援に携わっている研究者、元厚生労働省振興課の吉田昌司（現倉敷市健康福祉部長）さんらが、各地の実践による実績を踏まえ、「地域づくり型介護行政の転換へのステップ」と題して、ステップとして重要な「協議会運営」と「地域づくりの施策化の方向性」について、市町村ガイドブックを補強します。



日時

2018年3月22日 木 11:00～17:00

（受付開始 10:30～）

会場

日本福祉大学 名古屋キャンパス北館 8階
名古屋市中区千代田 5-22-35（鶴舞駅徒歩3分）地図は裏面

参加費 無料

プログラム

- **セッションⅠ**（11:10～12:30）「**地域づくり型介護行政への転換**」
制度設計に込められた「地域づくり型」の発想とその展開への道筋とは
- **セッションⅡ**（13:30～14:40）「**ステップとしての協議体づくり:転換への契機を見出す**」
転換への契機を協議体づくりに見出し、その運営のなかで、確信を見出す
- **セッションⅢ**（14:55～16:15）「**行政による地域づくりの施策化の方向性**」
自治体に取り組む「地域づくりの施策化」とその成果の見方を考える
- **オープンセッション**（16:15～17:00）「**参加者との対話・討論**」

●各セッションの登壇者

吉田昌司（倉敷市健康福祉局参与）

高橋誠一（東北福祉大学教授）・大坂 純（東北こども福祉専門学院副学院長）

池田昌弘（NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）理事長）

佐藤寿一（宝塚市社会福祉協議会常務理事）

全体コーディネーター 平野隆之（日本福祉大学教授・福祉政策評価センター長）

◆お問い合わせ先◆ 日本福祉大学福祉政策評価センター

TEL：052-242-3085 FAX：052-242-3076 Email: spec@nihonfukushi-u.jp

日本福祉大学福祉政策評価センターは、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「重複化する福祉制度の設計と自治体運用に関する評価とフィードバック」の一環としてこの事業を実施しています。

